

人がつながり・地域がつながる 人権感覚が豊かな町づくりのために

振興区別に人権の映画会や研修会を開催しています。今回は映画会に参加された方の感想を紹介します。皆さんも身近なことから「人権」について考えてみませんか。

- ◆ **【参加者の声より】**
夫婦や家族の問題や、DV(ドメスティックバイオレンス)の問題や高齢者に対する問題など、とても多くの事が描かれている内容だった。日頃の生活の中にこんなにも多くの人権に関することがあることに改めて気づかされました。何度観ても、そのたびに「自分に何が出来るか」を考えさせられるビデオです。
- ◆ 自分自身を見ている気がした。ボランティアは人のためにするのではなく自分自身のためにしている。誰かの役にたてることに幸せを感じる。
- ◆ “恩送り” という言葉を改めてかみしめ、家庭・地域・国に対して自分が何を出来るかを絶えず考えていきたいと思えます。このビデオをもっと多くの人に観てもらいたいと考えます。
- ◆ 久しぶりに心がほっこりするドラマを観た。



《テーマ》
安心安全な町づくり
～地域と人権～

- ◆ **【参加者の声より】**
とってもいい映画でした。少しホロリとしたり…。日常何気なくしている差別…：職業、地位、学歴とか、自分では気付かず人を傷つけていることがあると思います。
- ◆ 匿名という名の権力を手にした者は恐ろしい。情報社会、IT社会は便利でもあり、危険でもあるという事を改めて感じる映画だと思いました。高齢者の方にとっても本当に必要なものだと思うし、今後“人権”という視点でITを考える教育・啓発を子どもの時から、大人も一緒に学んでいくことが必要だと思えます。
- ◆ 人権問題と聞くと難しくとっつきにくいと思いましたが、人を傷つけることはすべて人権につながる、そんな映画だったのではないかと思います。
- ◆ 将来、今日のビデオのような老人になりたい。



《テーマ》
ケータイ・ネット社会と人権
～「思い」を交わす
コミュニケーション～